

開校年度	2024年度	学科	美容科
科目名	衛生管理技術（消毒法）	実務経験のある教員等の授業	-
授業時間	30時間	履修期	2年次
担当教員	半井 智子		
授業目的	美容業は不特定多数の人の皮膚や毛髪に直接接触するため、器具や種子などの消毒法は重要な技術であることから消毒を実施する意義を十分に理解し、適切な消毒を実施する方法を身に付ける。		
到達目標	美容師国家試験「消毒法概論」の合格を目指す。		
授業方法	講義		

授業概要	
4 編	衛生管理技術
1 章	消毒法総論
1 節	消毒とは
1	病原微生物と非病原微生物
2	消毒の原理
2 節	消毒の意義
1	汚染、消毒、発病と消毒の意義
2	殺菌、消毒、滅菌、防腐の定義
3 節	理容・美容の業務と消毒との関係
1	消毒に関連のある法の規定
2	消毒を怠った場合の危険性と理容師・美容師の責任
4 節	消毒法と適用上の注意
1	消毒法の種類
2	消毒（殺菌）に必要な条件
3	病原微生物の抵抗力
4	消毒薬・消毒薬使用液の使用、保存上の注意
2 章	消毒法各論
1 節	理学的消毒法（殺菌法）
1	紫外線消毒
2	煮沸消毒
3	蒸気（大気圧化の蒸気）消毒
4	その他の理学的消毒法
2 節	化学的消毒法（殺菌法）
1	アルコール類による消毒
2	次亜塩素酸ナトリウム（塩素剤）による消毒
3	界面活性剤（逆性石けん、両性界面活性剤）による消毒
4	グルコン酸クロルヘキシジンによる消毒
5	その他の消毒薬
3 節	すぐれた消毒法とその実施上の注意
1	すぐれた消毒法の条件
2	消毒を行う際の注意事項

授業概要

3 章	消毒法実習
1 節	各種消毒薬
1	消毒薬の概要
2	器具の使い方
3	常備しておくとい消毒薬と希釈液の濃度
4	消毒薬希釈法
2 節	理容所・美容所の消毒の実際
1	理容所・美容所における消毒の原則
2	理容所・美容所の消毒設備
3	理容・美容器具類の消毒法（布片などの用具を含む）
4	理容師・美容師の手指の消毒
5	その他のものの消毒
6	理容所・美容所の消毒の現状
3 節	理容所・美容所の清潔法の実際
1	清潔保持と清掃
2	洗剤による清浄法
3	洗い場の構造と清潔保持
4	清掃
5	刈り取った毛の処理、蓋つき汚物箱などの消毒
6	ハエやカなどの駆除
5 編	衛生管理の実践例
1 章	理容所及び美容所における衛生管理要領
1 節	第1 目的～第4 衛生的取扱い等
2 節	第5 消毒～第6 自主的管理体制
2 章	理・美容所の自主管理点検表

評価方法	席状況、試験（小試験、定期試験）、レポート等を総合的に評価 60点以上で単位認
------	---